

(第 I - 3 号様式)

事業 ~~(変更事業)~~ 計画書 (食と農林漁業の新たな事業創出・育成事業)

① 事業の目的・背景 (事業を行うに至った現状の分析や目的について記入してください。)

② 事業の成果目標 (申請年度の事業における到達目標を記入してください。)

③ 事業計画の内容及び方法 (本事業における課題を整理して、申請年度の事業の具体的な行程及び内容について記入してください。)

④ 実施スケジュール（申請年度において事業をどのようなスケジュールで進めるかについて記入ください。）

⑤ 事業（商品・サービス等）の市場ニーズ・優位性
（自社の強み、市場動向、競合他社の動向について記入してください。）

1 自社の強み

2 市場動向

3 競合他社の動向

⑥ 事業実施体制（申請者及び連携者間の役割分担）、その他の提携・連携先
（申請年度の事業実施に係わる事業体及びその役割を記入してください。）

⑦ 事業申請者及び連携者が享受する効果・付加価値

(事業実施することで、事業関係者が得る利益や効果について記入してください。)

⑧ 事業による効果

(1) 農林水産物及び農山漁村の価値または認知度向上の効果

(事業実施することでどのような効果を浜松市の農林水産物及び農山漁村にもたらすことを目指すのか記入してください。)

(2) 地域経済、雇用への波及効果

(事業によりもたらされる効果を記入してください。)

⑨ 事業の全体像

※複数年度にわたる事業を予定している場合のみ記入。事業の全体像について記入してください。

⑩ 事業終了後の計画

(今後の具体的な売上目標、想定している販路、将来的な方向性等について記入してください。)

(1) 売上目標

(単位：千円)

商品等	補助対象 年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度

◆ 積算根拠

(2) 想定している販路等 (具体的な営業戦略、販売・運営体制、販路等)

(3) 将来的な方向性

(4) その他

[備考] この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。
事業計画書の作成にあたっては、図・グラフを使用するなど見やすい記載とすること。
必要に応じて枠を広げて使用すること。
A4サイズ8枚以内を目安とすること。